

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成28年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【保健福祉部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 特定不妊治療に対する助成内容の充実をされたい。また市単独での助成上乘せを実施されたい。</p>	<p>特定不妊治療につきましては、国の制度に基づいて、市の窓口や医療機関などを通じて制度の周知を図りながら、治療費の助成を行っているところであります。</p> <p>市単独での助成上乘せについては、国において必要な支援措置を講ずるべきものと考えており、平成27年6月に全国市長会を通じて、財政支援等の拡充について国に要望しているところであり、今後とも継続して要望してまいります。併せて他の事業との優先度などを総合的に勘案しながら、考えてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部保健所健康推進課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 児童クラブ未設置地区への早期の対応をされたい。</p>	<p>児童センターは小学校区ごとに設置しており、未設置学区につきましては、今後の就学児童数の推移や地元からの要望等を踏まえるとともに、設置にあたりましては、用地の確保や建設費等の財政的な問題、市全体としての公共施設の配置のあり方等を考慮しながら計画的に進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部子ども未来課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 健康寿命の増進策およびインセンティブの導入を図られたい。</p>	<p>健康寿命の増進策につきましては、平成27年度から向こう10箇年の市民の健康づくりの指針となる「第2次もりおか健康21プラン」の中で、健康づくりの重点項目として「健診受診率を高めるための健康づくり情報の提供」「食習慣の見直しによるスマートライフの推進」「毎日プラス10分運動の推進」を掲げ、各種施策に取り組むことにより、健康寿命の延伸を図ることとしております。</p> <p>また、インセンティブの導入につきましては、健康づくりの取組をポイント化し、そのポイントで買物できるような仕組みは、市民の皆様の健康づくりを応援する新しい手法であると認識しているところであり、先進事例について情報収集などしながら、研究してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部保健所健康推進課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 介護保険料の値上げを押さえられたい。</p>	<p>平成27年度から29年度までを計画期間とする第6期介護保険事業計画においては、保険料を、市の介護給付費準備基金の取り崩しにより、保険料の引き上げの抑制を図りました。また、所得の低い方の負担の軽減を図るため、保険料段階2段階と4段階の料率を軽減し</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成28年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 4月1日時点で待機児童をゼロにする措置を取られたい。</p>	<p>たほか、公費による保険料軽減強化の仕組みが制度化されたことにより、第1段階の料率を軽減したところであります。</p> <p>本年11月には、全国市長会を通じて、被保険者の保険料負担が過重とならないよう国庫負担割合の引き上げを要請したところであり、今後においても、引き続き要望してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部介護保険課）</p> <p>平成26年度は新規保育所の開設や既存保育所の増築、新制度に移行した認定こども園の定員増などにより252人の定員増を図り、平成27年4月1日の待機児童数は9人でありました。</p> <p>平成27年度におきましても、私立幼稚園の認定こども園への移行の働き掛けや新規保育所の整備、小規模保育事業などの「地域型保育事業」の導入などの取組により、「待機児童ゼロ」を目指してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部子ども未来課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 生活保護の適正な執行をされたい。自立支援の強化とあわせて、不正受給対策を強化されたい。</p>	<p>生活保護の実施については、福祉事務所としての組織的な対応と、保護の受給要件の的確な把握や世帯の生活実態の把握を徹底しているほか、関係機関との連携強化や研修等を通じた査察指導機能及びケースワーク技術の向上により、適正な実施に努めているところであります。</p> <p>また、国や県による生活保護法施行事務監査が毎年度実施されており、監査での指導等に対する事務改善により、適正かつ円滑に生活保護事務を執行しているところであります。</p> <p>被保護世帯の自立支援の強化策としては、平成17年度から公共職業安定所と連携した就労支援プログラムによる被保護世帯の早期自立に向けた組織的な取組を開始し、21年度から稼働能力活用プログラムとして、就労支援相談員による求職活動支援を実施するとともに、23年度から職場体験事業・ボランティア体験事業を追加する形で、段階的な就労支援制度を被保護者のニーズに合わせて支援することにより、就労意欲の喚起と就労の実現化を図ってきており、平成25年10月からは福祉事務所内にハローワーク盛岡就労支援コーナーを併設し、組織的な取組の強化を図ってきたところであります。</p> <p>なお、27年度からは生活保護法の一部改正により、法定実施事業として、引き続き被保</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成28年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 生活困窮者自立支援事業の就労準備や家計相談等支援事業を実施されたい。また、現在行われている学習支援事業の強化を図られたい。</p>	<p>護世帯の早期の経済的自立支援に努めているところであります。</p> <p>不正受給対策としては、保護開始時に「保護のしおり」を交付し、権利・義務の説明を十分に行っており、継続ケースに対しては、毎年度、課税状況調査を行っているほか、年に2回、権利・義務や不正受給防止に関するリーフレットを全保護世帯に送付するとともに、必要な人には確実に保護を実施する生活保護制度の基本的な考え方を維持しつつ、今後とも当該制度が国民の信頼に応えられるよう、法令や実施要領等に基づき、適正な保護を実施してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部生活福祉第一課・第二課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 児童虐待に対する市民への啓発を強化して頂きたい。また、受胎時からの切れ目ない支援を実施する体制を作って頂きたい。</p>	<p>平成27年度から施行された生活困窮者自立支援制度の任意（自治体等）選択事業である就労準備支援事業、家計相談支援事業については、寄り添い型、伴走型の生活再建支援及び貧困の連鎖の防止のためにも、事業実施に向け予算確保に努めてまいります。</p> <p>また、26年度まで就学支援事業として生活保護事業の中で実施してきた学習支援事業については、生活困窮者自立支援制度の学習支援事業として引継ぎ、就学支援相談員による就学相談等を継続実施するとともに、新たに生活困窮及び生活保護世帯の中学生を対象とする学習の場を提供するなど、今後とも事業の充実を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部生活福祉第一課・第二課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 介護施設の増設、定員増を前倒しで進められたい。空き施設などのあっせんなど他の部署と</p>	<p>児童虐待に対する市民への周知につきましては、11月の児童虐待防止推進月間を広報「もりおか」に掲載するとともに、保育園や幼稚園、小中学校、各関係施設にポスターやチラシを配布し、周知に努めているところでありますが、今後は、地域の見守りが必要であることから、民生委員の研修会などの機会を利用するなど啓発活動を行ってまいります。</p> <p>また、「（仮称）子育て世代包括支援センター」を設置し、保健師、助産師、社会福祉士を配置して、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を構築してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部子ども未来課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 介護施設の増設、定員増を前倒しで進められたい。空き施設などのあっせんなど他の部署と</p>	<p>平成27年度から29年度を計画期間とする第6期介護保険事業計画においては、団塊の世代が75歳となる平成37年度を見据え、高齢者の在宅生活支援の居宅サービスの充実を図り</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成28年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>の連携を取られたい。</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 障がい者が地域で暮らせるよう仕組みづくりを講じられたい。特に、障がい者の高齢化に対して、施設設備等の計画を明確にすること。</p>	<p>つつも、緊急に対応が必要な入所待機者の状況を踏まえ、特別養護老人ホーム180床及び地域密着型の特別養護老人ホーム29床、老人保健施設60床、認知症高齢者グループホーム63床を整備することとしました。平成28年度は、特別養護老人ホーム60床、地域密着型の特別養護老人ホーム29床、及び老人保健施設60床を整備する予定であり、入所待機者の解消につなげてまいりたいと存じます。</p> <p>増設や定員増を前倒しで進めることについては、第6期計画で見込んでいる介護給付費に影響するものであり、その財源の一つである保険料に不足が生じることと見込まれることから、難しいものと考えているところでありますが、国では、「1億総活躍」社会の実現に向け、在宅・施設サービスの整備の充実・加速化についての検討が行われていますことから、この動きを注視してまいりたいと存じます。</p> <p>空き施設などのあっせんについては、空き店舗等の情報について商店街等と連携し状況把握に努め、適宜に情報を提供してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部介護保険課，商工観光部商工課）</p> <p>障がいのある人が住み慣れた地域で安心して暮らせるように居住支援機能と地域支援機能の一体的な拠点整備については、平成26年度に策定した盛岡市障がい者福祉実施計画において、1箇所整備することとしております。平成28年度は、盛岡市自立支援協議会において地域の事業者の連携による地域全体で支える仕組みや支援体制について検討を進めることとしております。</p> <p>また、福祉施設に入所している方については、施設を退所してグループホームやアパート、一般住宅等地域での生活への移行を目指し、特にグループホームについては地域移行の有効な受け皿であると認識しており、毎年2ホーム程度の新設を見込んでおります。特に、障がい者の高齢化については、地域で安心して暮らしていただくため、日中活動や訪問系の障がい福祉サービスを充実させながら、介護保険とも連携し、切れ目ないサービスを提供してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部障がい福祉課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <p>・ 障がい者や癌など治療中の方々の雇用を促進するための対策を講じること。</p>	<p>※商工観光部で回答</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成28年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> 難病患者に対する各種支援を講じられたい。 	<p>平成27年1月に「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行され、医療費助成の対象疾患が56疾患から306疾患に拡大されました。こうした制度利用に係る周知徹底を図るとともに、患者及び家族が、正しく病気を理解し、療養上の不安を解消して安心した療養生活を送ることができるよう、専門医による医療講演や個別相談、当事者同士の情報交換の場として「医療講演・医療相談会」を開催しております。また、保健予防課に療養上の相談窓口も開設しており、保健師が随時相談をお受けしております。</p> <p>また、「難病医療コーディネーター」（県が岩手医大に委託）と連携した在宅人工呼吸器装着者への定期訪問や、地域の医療・福祉関係機関の連携強化を図るため「在宅難病患者支援事業連絡会」を開催しております。</p> <p>また、平成25年4月の「障害者総合支援法」の施行により、新たに難病患者が障がい福祉サービスの対象となっております。平成27年7月に対象疾病の拡大により、さらに必要と認められた障害福祉サービス（介護給付・訓練等給付）、補装具（車いすや歩行器などの購入・修理に必要な費用の支給）、日常生活用具給付などの地域生活支援サービスのサービスが利用できることとなっております。</p> <p>なお、このことに関しての周知を目的として、市医師会や市内医療機関等に対し、ポスターの掲示をお願いしたほか、市ホームページ等により周知に努めているところであります。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部保健所保健予防課、障がい福祉課）</p> <p>経済団体等との打合せの機会など機会をとらえて周知を図るとともに、難病患者であることが分かった場合には、ハローワーク難病患者就職サポーターにつなげてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部企業立地雇用課）</p>